

「あなたの当たり前は、誰かの魅力かもしれない…」

# 大田原通信

大田原市移住・定住交流サロン通信

地元の良さ、再認識



大田原に住んでいる私たちが「当たり前」と思っていること…。それが移住してきた人にとっては「魅力」に感じられています。この通信では、そんな大田原の魅力について、毎月1回お伝えしています。

## 夢と喜びを創る

— すごう農園 —

すごう けんじ  
菅生 賢治 さん

「夢を語って人を呼ぶ」そう語るのは、すごう農園の7代目である菅生賢治さん。すごう農園は代々、主に野菜を栽培されてきた農園です。菅生さんの代からいちご栽培を始められ、現在はいちご農家として活躍されている菅生さんに、いちごの魅力、そして夢をお伺いしてきました。

### ●いちご栽培に魅力を感じた



バック詰め作業を行う菅生さん。

以前は野菜を中心に育てていたそうですが、20年ほど前から、いちごに魅力を感じ栽培を始められたそうです。菅生さん「施設園芸で小さな面積でも多く収穫ができることと、天候に左右されないため、すごく効率のいい作物だと思いました。でもその分、技術力が必要です。人の手で光・水・温度・肥料を管理するためです。人の力でコントロールできるのが魅力のひとつでもありますね。」

### ●たくさんの失敗を繰り返してきて今がある

いちご栽培を始めてまず直面した苗づくりの大変さ。多くの失敗を繰り返してきたと語る菅生さん。

菅生さん「苗づくりで失敗をしてきました。炭そ病という病気がいちごの苗にとって大敵で、1つかかかってしまうとまん延して枯れちゃう。それで何千本と廃棄してしまいました。」



広大なハウス内の様子。

### ●農業のプロフェッショナル

過去に地域貢献として4Hクラブ(※1)に所属し、現在では栃木県から農業のプロとして農業士に認定され、農業士会(※2)に所属されています。

菅生さん「地域の農業の先頭に立って農業を引っ張っていく役割を任されています。新しい技術を取り入れて、それを実行して農業技術を磨く。その技術を広げていくことと、地域でイベントを開催して地域を盛り上げる役割があります。」



※1 将来の日本の農業を支える20~30代前半の若い農業者が中心となって組織されている農業青年クラブのこと。

※2 優れた農業経営を行いつつ、新規就農者等の育成に指導的役割を果たしている農業者が、地域農業の復興に関する活動を行う会のこと。

## ●2つのターニングポイント

これまでの出来事として、2つのターニングポイントがあったそうです。菅生さん「息子が後を継いでくれたことです。夫婦2人でやっている農園のため、私の代で辞めるつもりでした。息子が継いでくれることになって、夫婦2人では限界のあったハウスの規模を増やすことができました。もう1つは、20年に1個新しい品種が出来ればすごいと言われる新品种の誕生ですね。『女峰』から『とちおとめ』に切り替わるタイミングでは、いちご栽培をしていなかったのでも、『とちあいか』の誕生に立ち会えたことが、すごく大きな出来事です。」



菅生さん自慢のとちあいか。



断面がハート型になるのもとちあいかの魅力のひとつ。

## ●夢を語って人を呼ぶ

今後の展望をお聞きすると、たくさんの夢を語ってくださいました。菅生さん「いちごを育てる上で労働力の軽減が目標で、どこにいても湿度管理や温度管理ができるように自動化していきたいです。法人化して人を雇えるような体制を作りたいです。妻は畑の一角にカフェを開きたいんだって。笑。お客さんと話しながらできるのはいいですね。どれも夢物語ですが、なんでも夢を語らないと人は集まらないですからね。」

## 夢と喜びを創るすごう農園

### 【連絡先】

TEL/FAX 0287-54-0644

こちらでご購入いただけます。

◆黒羽ふるさと物流センター・くらしの館

◆いちご生産ハウス直売（桧木沢）

販売時期は11月下旬～5月上旬です。詳細はお問い合わせください。



## とちあいか

丸みのあるキレイな円錐型。

果皮は濃い赤色。

天候の悪い年でも育ちやすく病気も少ないのが特徴。

旬な時期は12月～3月。



取材した方に聞きました

## 「あなたの好きな大田原」

御亭山からの風景

菅生さんのオススメは、御亭山からの眺め。

天気の良い日は富士山も見えます！



## 「空き家を活用しませんか？」



「空き家バンク」は、所有している空き家の情報を登録していただき、利用したい方に情報提供する制度です。

詳しくは下記の担当課にご連絡ください。

建築住宅課 Tel：0287-23-1916

### お問合せ

大田原市の移住相談窓口

大田原市移住・定住交流サロン

大田原市本町1-4-1 大田原市役所A別館2階

Tel：0287-23-8794（平日/9:00～17:00）

Mail：salon@ohtawara-ijyu.jp



大田原の暮らし、地域情報など発信中！

担当課：大田原市役所 総合政策部 政策推進課